

人形劇団 クラルテ

11ぴきのねこ どろんこ

原作／馬場のぼる（こくま社刊）

企画原案／松本則子 上演台本／松本則子・クラルテ「11ぴきのねこどろんこ」アンサンブル 演出／藤田光平 人形美術／永島梨枝子
舞台美術／西島加寿子 音楽／一瀬季生 照明／永山康英 舞台監督／宮本敦 制作／松澤美保・佐藤結

ものがたり

11ぴきのねこは山小屋で暮らしています。ある日、ねこ達がたんけんをしていると、泥沼で遊ぶ恐竜の子どもに出会います。そして、その子が崖から落ちて泣いていたところを助け、ジャブと名付けます。

大きくなったジャブがねこ達の家に来て、11ぴきを背中に乗せてくれました。ジャブはそのまま大好きな泥沼に飛び込みます。ねこ達はどろんこが大の苦手なのに・・・、どろだらけ！

しばらくして、今度はジャブが山からたくさんのりんごを持ってやってきました。ねこ達が喜んで、ねこ達の大切な食糧の魚と勝手に交換して持って行ってしまいました。怒ったねこ達が“魚のかたきうち”をすると、それからジャブは姿を見せなくなります。ねこ達はなんだか寂しくなり、来る日も来る日もジャブを待ちました。

季節は流れ次の年、ジャブは大人になってねこ達の元に来てきました。

あそびにきてね～



演出にあたって

どろんこ遊びがこどもたちの成長にとって大事である、と言われていますが、現代ではなかなか困難なようです。「11ぴきのねこどろんこ」にはこどもたちの豊かな成長を強く願う、原作者馬場のぼるさんの思いが込められています。それは、わたしたち人形劇団クラルテの思いと重なります。

自分たちの気の向くまま、欲望のままに、旅をし、冒険をし、作戦をたて・・・結局、トホホな結果に終わって、それでも決してへこたれない、11ぴきのねこ。今回のお話では、ジャブと出会います。恐竜のこども、ジャブはどろんこ遊びが大好き。

どろんこにまみれ、大地とたわむれどんどん大きくなるジャブには、豊かな生命力、大きな包容力を感じます。ジャブは、11ぴきのねこたちをそのまま受けとめます。どろんこ遊びの大嫌いなねこたちが、そんなジャブと触れあい、どう変わっていくのか。

どろんこ遊びの好きなひと、嫌いなひと、ジャブの気持ち、ねこたちの気持ちになって、この人形劇を観てくれたら、そして、最後にはどろんこ遊びが大好きになってくれたら、と思います。

演出／藤田 光平

「11ぴきのねこ」シリーズより



チケットのお求めは

友の会発売日
5/2 木

一般発売日
5/9 木

アワーズホール・明石市立市民会館 【TEL】 078-912-1234
明石市立西部市民会館 【TEL】 078-918-5678

※市民会館ホームページからネット予約が可能です（一般発売のみ）。ネット予約は
※市民会館では、チケットの郵送も可能です。
※発売日のみ、窓口9時～ 電話/ネット予約 10時～

アワーズネット 検索
<http://www.akashi.hall-info.jp>

ローソンチケット【Lコード：54877】 【TEL】 0570-084-005
明石観光案内所（JR明石駅・ステーションプラザ明石西館入口） 【TEL】 078-911-2660
明舞センター商店会事務所（明舞センター2F） 【TEL】 078-781-1547
カナート西神戸店ベレーネカウンター（イズミヤ西神戸店2F） 【TEL】 078-967-5101
モンデンコーヒー（JR西明石駅北側、コープ西明石より東へすぐ） 【TEL】 078-928-6903
コーヒーショップオーク（JR大久保駅北口よりすぐ） 【TEL】 078-936-0237
作業所・ほのほの（銀座通りを南へ、魚作を左折して2軒目） 【TEL】 078-913-5315

【主催 / お問い合わせ】アワーズホール・明石市立市民会館【電話】 078-912-1234（受付時間 / 9時～20時 ※平日の月曜休館）